

【農林水産委員会】

(1) 審議概観

第143回国会において、本委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

9月22日、平成10年8月以降の豪雨災害による農林水産関係の被害について中川農林水産大臣から報告を聴取した。

また、同月24日、同大臣、政府委員等に対し質疑を行った。この中で、8月豪雨及び台風第5号、第7号、第8号による被害状況とその対策、森林整備の在り方と公益的機能の発揮、食料・農業・農村基本問題調査会の答申、食料安全保障、食料自給率の目標設定、株式会社の農業分野への参入、WTO農業協定と基本問題調査会答申との関係、国営農地開発事業、環境保全型農業、遺伝子組換え食品の表示、ミニマム・アクセス米、水産基本法の制定等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成10年8月11日（火）（第1回）

- 理事を選任した。
- 農林水産に関する調査を行うことを決定した。

○平成10年9月22日（火）（第2回）

- 平成10年8月以降の豪雨災害による農林水産関係の被害について中川農林水産大臣から報告を聴いた。

○平成10年9月24日（木）（第3回）

- 平成10年8月以降の豪雨災害による農林水産関係の被害に関する件、食料・農業・農村基本問題調査会答申に関する件、遺伝子組換え食品の表示問題に関する件、国営農地開発事業に関する件、ミニマム・アクセス米に関する件等について中川農林水産大臣、政府委員及び建設省当局に対し質疑を行った。

○平成10年10月15日（木）（第4回）

- 農林水産に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。